

西暦 2022年 9月 1日

山形県コホート研究にご参加いただいた住民の皆様へ（研究に関する情報）

当講座では、下記の研究を実施しております。この研究は、山形県コホート研究に登録され、2017年から2021年の間に郵送式で行ったアンケート調査の調査項目を用いて行います。この掲示によるお知らせの後、臨床情報の使用を許可しない旨の、ご連絡がない場合においては、研究へのご理解をいただいたものとして実施します。

なお、個人が特定できる情報は研究には利用しません。また、研究データ上にも残りませんので、研究の実施により、あなた、またはあなたのご家族・ご親族等の個人情報が流出することはないと考えております。

また、研究の成果を公表するときにおいても個人情報を提示することはありません。

皆様方におかれましては、研究の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、問い合わせ先まで、ご連絡ください。

① 研究課題名	歯数に注目した長期的体重増加の危険因子に関する山形県コホート研究
②倫理審査委員会承認番号	2022-135
③研究期間	西暦2022年9月1日から西暦2028年3月31日まで
④研究の目的	<p>20歳以降の体重増加が10kg以上の場合、様々な疾患の危険にかかる危険が高いと言われています。20歳以降で体重が増加する因子として有名なものは、不健康な食生活や運動不足などが有名ですが、睡眠不足や学歴、非喫煙、飲酒習慣なども影響すると言われています。</p> <p>しかしながら、これまでの研究では、歯の数が上記の体重増加に影響を与えるかの研究はなされていません。歯が少なくなると、歯が少なくても食べやすい食生活、具体的には炭水化物が中心で、野菜や果物などを食べないという食生活になりやすいことが知られています。そのため、歯数は、上記の20歳以降の体重増加が10kg以上になる危険因子である可能性が考えられます。この研究により、歯数が上記の長期的な体重増加に影響することを明らかにすることができれば、住民の皆様が口の環境をよくすることの動機につなげることができると考えています。</p>

⑤この研究の対象となる方	2010年1月1日から2014年12月31日までに山形県コホート研究に登録され、2017年から2021年の間にアンケート調査を受けた方
⑥研究の方法	この研究では、20歳時点での体重と、アンケートに答えた時点での体重、そして歯の数についてのアンケートに答えた約7500名を対象とします。それらの対象者の、生活習慣因子や精神状態などに関するアンケート調査項目も調査することで、20歳以降の体重増加が10kg以上になる危険因子を包括的に調査します。
⑥利用する情報	2017年から2021年の期間に郵送法で行ったアンケート情報
⑦他機関への臨床情報の提供	本研究の実施にあたり、他の研究機関に臨床情報が送付されることはありません。
⑧臨床情報の管理責任者	管理責任者氏名：飯野光喜
⑨臨床情報を利用する者	研究責任者氏名：飯野光喜 主任研究者氏名：石川恵生 分担研究者氏名：
⑩臨床情報の利用停止について	いつでも、この研究にあなた自身が答えたアンケート情報を使用しないよう求めることができます。アンケート情報の使用を認めなかったとしても、あなたに不利益が生じることはありません。申し出をされる場合は本人又は代理人の方より、下記の連絡先までお問い合わせください。 ただし、使用停止を求めた時点で、研究結果が論文などで公開されていた場合には、完全に臨床情報の使用を停止できないことがあります。
⑪問い合わせ先	山形大学医学部歯科口腔・形成外科学講座 〒990-9585 山形県山形市飯田西2-2-2 TEL：023-628-5413 Fax：023-628-5416 E-mail：shigeo_ishikawa2011@yahoo.co.jp 担当者氏名：石川恵生

以上